



青き楓

島高だより
令和2年7月号
(通巻第172号)
長崎県立島原高等学校
編集：研修広報部

校長室から

準備力

校長 渡邊 孝経

先日、3年生の進路検討会が実施された。

年に数回実施されるこの会議では、担任・教科担当者・進路指導部が集まり、志望や学力・適性を見ながら、生徒一人ひとりに関する、今後の適切な指導の方向性について話し合う。

今回の会議の中では、各教科から「基礎力を固めることが急務だ。」「この夏に特定の科目に絞って、取り組む必要がある。」「問題の意図を読み取る読解力が大切だ。」「スピードをあげて問題を解くためには、演習量を増やす必要がある。」などの意見が出された。

また、進路主任からは、新しくなる入試システムを見据え、以下のような指導助言があった。

今回の大学入試改革では、英語外部試験や共通テストでの記述式問題の導入は見送られたが、全ての入試区分（一般選抜・総合型選抜・学校推薦型選抜）でも「学力の3要素（①知識・技能②思考力・判断力・表現力③主体性をもって多様な人々と協働して学ぶ態度）」が問われる。各大学の試験問題や定員数を見た時、総合型選抜・学校推薦型選抜を含め、学力重視の傾向である。

さて、この会議を終え、ある新聞記事を思い出した。

全盛期のイチローさんのことばが紹介された、5月6日付けの長崎新聞「水や空」である。「常にやれることをやろうとした自分がいた。それに対して準備ができた自分がいたことを誇りに思います。」その上でその続きに「試合に臨む前の準備の大切さを説いたアスリートにとっての金言だ。別にコロナ渦の今、スポーツ界を励まそうと言ったわけではない。彼はずっとこのスタイルを貫いてきた。結果よりも準備に重きを置いていた。」と述べられている。夏を征する者が受験を征す。昔から言われてきた、受験勉強が本格化する夏の到来である。大学入試の日程や内容が固まりつつある。受験に関しては、まさに待ったなしである。結果を求めるために「やれることは全てやる」という強い覚悟と「準備力」が今問われている。

8月の主な行事予定

- 7日（金）・8日（土）3年全統マーク模試
- 9日（日）平和登校日
- 10日（月）～15日（土）学校閉庁日
- 18日（火）1・2年校内実力テスト
- 22日（土）大学別オープン模試

<夏季授業設定日>

- 3日（月）～5日（水）、7日（金）
- 18日（火）～21日（金）
- 24日（月）～28日（金）
- 31日（月）



第71期 常任委員 交代式

生徒会指導部

7月20日（月）に常任委員の交代式が行われました。学校行事の中心となって活躍する第71期常任委員は、1年生27名・2年生23名です。3月から続く新型コロナウイルス対策のため、今期は特に大変な活動になると思われます。みなさんの活躍を期待しています。

引退した第70期常任委員のみなさん、お疲れ様でした。ありがとうございました。



■第71期 生徒会常任委員長より

今年度120周年を迎えるこの島原高校を、生徒会常任委員、一丸となって、盛り上げていきます！
一年間よろしくお祈りします。（2年 松本一輝）

新生徒会常任委員

常任委員長	松本一輝			
常任委員				
北浦 志輝	尾崎 亜唯未	菊田 朝陽	立光 晴菜	
永田 歩翔	高原 佐英	吉田 妃那	平古場 淳一	
春田 愛夢	中岡 芽唯	小佐々真奈花	平辻 智祥	
下田 達樹	馬場 大幹	地田 優太	前田 琉偉	
高原 優希	福島 大凱	山口 心優	梶原 涼香	
辻野 大地	牧野 優大	吉本 あこ	松尾 優里	
岡本 梅	松本 峻太郎	永石 陽大	松本 悠里	
林田 花菜	本村 桜希	小林 健志	森崎 匠	
羽山 嵩裕	福吉 夢音	林 怜奈	横田 幸菜	
本多 高馬	入江 将之介	前田 琉汰	吉田 晴香	
本田 実願	永田 煌	吉田 花乃子	早稲田 純礼	
伊藤 一花	上田 えみり	清水 咲花		
伊藤 拓海	大場 紗久真	杉永 龍哉		

進路指導部より

この夏は学力の向上を！

進路指導主事 本多 敏高

大学入試改革では、英語外部試験や共通テストでの記述式問題の導入は見送られましたが、学力の3要素（知識・技能、思考力・判断力・表現力、主体性をもって多様な人々と協働して学ぶ態度）に変更はありません。すべての入試区分（一般選抜・総合型選抜・学校推薦型選抜）で学力の3要素が求められています。「マークの点数取れないから、学校推薦型で」とか「部活の実績あるから、学力いらぬ総合型で」という古い考え方では合格できません。そこで、この夏は以下の3点を意識して学力向上を目指しましょう。

- 1 授業を中心とした基礎的な知識・技能の定着
- 2 思考・判断するためには長い問題文を読み取る力＝読解力が必要
- 3 自ら学習に取り組む姿勢と学校外活動の充実

～長崎大学入試大綱より～

一般選抜

- 高度な記述式問題の導入
- 調査書の点数化とペーパーインタビューの導入
経済学部：調査書（配点の2%）、ペーパーインタビュー（配点の1%）
工学部：調査書（配点の1%）、ペーパーインタビュー（配点の1%）

学校推薦型選抜・総合型選抜

- 共通テストを課さない学校推薦型・総合型 185名→83名に減少
- 共通テストを課す学校推薦型・総合型 105名→204名に増加



昨年度の学習合宿の様子